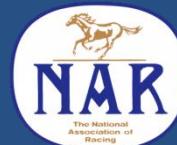


2018年度 地方競馬全国協会の主要事業について



2018年4月5日
地方競馬全国協会

基本的な取組み

地方競馬が目指すこと

社会に役立つ存在としての地方競馬

畜産振興事業や地方自治体への財政支援だけではなく、地域の交流の場、避難所としての備えなど、地域に欠かせない存在としてあり続けます。

スポーツエンターテインメントとしての地方競馬

さらに魅力ある馬、魅力ある騎手、魅力あるレースをお客様にお届けします。

健全なレクリエーションとしての地方競馬

お客様に信頼される地方競馬であるよう、公正な競馬の実施を徹底します。

社会貢献の充実

● 畜産振興への貢献

公営競技である地方競馬の実施目的の一つは「畜産振興」にあります。地方競馬の収益を活用して、畜産農家に対する経営・技術指導などを行う団体を支援し、皆様の食生活を守る一役を担い続けます。また、農用馬の生産振興を図り、世界で唯一のばんえい競馬を盛り上げるとともに、多様な馬事文化の維持にも貢献していきます。



● 地方財政への貢献

もう一つの目的は、「地方財政への貢献」にあります。主催者の収益を自治体の財政に繰入れ、地域の教育・文化の発展や社会福祉の増進などに活用されています。



● 馬産地の地域振興

中央競馬と地方競馬が併せて存在することにより、競走馬の需要を支え、北海道をはじめとする馬産地の地域振興に役立っています。

2017年度地方競馬の実績

2017年度開催成績

● 総売上額は6年連続で前年度比プラス

» 総売得金額5,525億3,925万6,190円（対前年度比113.5%）

2000年度以来17年振りに年間5,500億円を突破

» 1日あたり売得金額4億2,832万5,000円（対前年度比113.5%）

過去最高を達成

» 12月29日（大井、東京大賞典競走施行日）

地方競馬1レース・1日あたりの売得金額レコードを2年連続で更新

・1レースあたり 42億7,307万1,200円（従来 37億3,269万5,200円）

・1日あたり 70億4,365万7,260円（従来 61億9,493万3,590円）

2017年度競走関係実績

● 新たなシリーズ競走の実施

» ヤングジョキーズシリーズ（JRAとの連携事業）

全26戦（トライアル 22R、ファイナル 4R） 優勝 岬井健太郎（船橋）

» 3歳秋のチャンピオンシップ

最終戦 ダービーグランプリ（水沢） 優勝馬 スーパーステーション（北海道）

● 競走振興事業

» ダートグレード競走、シリーズ競走への有力馬の出走を促進する褒賞金等

地方所属馬 2頭が Jpn I 競走を制覇

ヒガシウィルウィン（船橋） ジャパンダートダービー

ララベル（大井） JBCレディスクラシック

● 強化指定馬制度の開始

» 指定馬4頭 ハセノパイロ（全日本2歳優駿 Jpn I 3着）

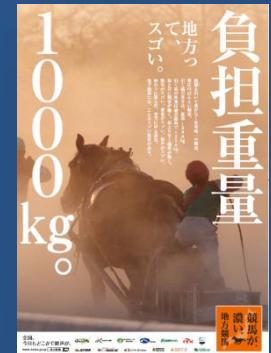
ソイカウボーイ（兵庫ジュニアグランプリ Jpn II 3着）

サザンヴィグラス（北海道2歳優駿 Jpn III 3着）

リコーデリンジャー（エーデルワイス賞 Jpn III 3着）

2017年度広報・イベント関係実績

- » 「競馬が、濃い」のブランドイメージで年間を通じてのシリーズ競走等広報を実施
- » 来場促進企画「旅うまチャレンジ」の実施
参加登録者数2,900名（平成30年2月末）
- » 「ケイバGO！地方競馬情報アプリ」リリース
ダウンロード数：22,341（平成30年3月29日）
- » 地方競馬情報サイトのリニューアル
平成30年1月19日実施



ケイバGO!情報
アプリQRコード

2017年 NARグランプリ受賞

NARグランプリ2017		馬名	所属	NARグランプリ2017		氏名	所属
年度代表馬		ヒガシウィルワイン 牡3	船橋	最優秀勝利回数調教師賞		角田輝也	愛知
2歳最優秀牡馬		ハセノパイロ 牡2	船橋	最優秀賞金収得調教師賞		小久保智	浦和
2歳最優秀牝馬		ストロングハート 牝2	北海道	最優秀勝率調教師賞		川西毅	愛知
3歳最優秀牡馬		ヒガシウィルワイン 牡3	船橋	殊勲調教師賞		佐藤賢二	船橋
3歳最優秀牝馬		ステップオブダンス 牝3	大井			荒山勝徳	大井
4歳以上最優秀牡馬		ブルドッグボス 牡5	浦和	最優秀勝利回数騎手賞		下原理	兵庫
4歳以上最優秀牝馬		ララベル 牝5	大井	最優秀賞金収得騎手賞		森泰斗	船橋
ばんえい最優秀馬		オレノココロ 牡7	ばんえい	最優秀勝率騎手賞		山口勲	佐賀
最優秀短距離馬		ブルドッグボス 牡5	浦和	殊勲騎手賞		的場文男	大井
最優秀ターフ馬		ダブルシャープ 牡2	北海道			臼井健太郎	船橋
ダートグレード競走特別賞馬		コパノリッキー 牡7	JRA	優秀新人騎手賞		鈴木祐	岩手
特別表彰馬		該当馬なし		優秀女性騎手賞		宮下瞳	愛知
				ベストフェアプレイ賞		岡部誠	愛知
				特別賞		山野浩一	

2018年度の主な取組み

2018年度の取組方針

地方競馬全国協会は以下の4項目を2018年度の重点目標として、各種事業に取り組んでいきます。

- 強い馬づくりへの取組み
- 魅力あふれる競走番組の実現
- 競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開
- 不祥事ゼロを目指す公正確保

強い馬づくりへの取組み①

強い馬づくり

地方生え抜きの強い馬の輩出を目指し、「馬」「人」「環境」の充実をテーマに様々な事業に取り組みます。



強い馬づくりへの取組み②

2018年度の主な取組み

●優良2歳馬導入促進事業の拡充 「馬」

2歳新馬競走等への付加賞金助成事業を、従来から拡充して実施

●強化指定馬制度の拡充 「馬」

2017年度に試行実施した強化指定馬制度について、対象馬、頭数を拡大

●馬主・厩舎関係者確保の取組み 「人」

地方競馬で馬を所有する魅力を伝える馬主確保の広報、
強い馬づくりを支える人材確保の観点から厩務員等の募集広報の実施

●人材養成拠点の整備・充実 「人」

地方競馬教養センターを、地方競馬の「人材養成拠点」と位置づけ2017年度に再開した二期制による騎手養成やカリキュラムの充実等を図るとともに、「地方競馬教養センター整備計画」に係る基本構想等を実施

●有力馬を育成・輩出するための環境構築 「環境」

厩舎、調教施設等の整備を推進（競馬活性化補助事業）

魅力あふれる競走番組の実現(総括)

2018年度競走振興事業 **～レース・競走馬～**

ダートグレード競走及びシリーズ競走の活性化を図り、地方競馬の競走の魅力の向上に資するため、競走の趣旨に沿った有力馬の出走を促進することを目的とした競走振興事業（褒賞金・奨励金の支給）を実施（下線は2018年度の変更点）

(1) ダートグレード競走褒賞金

- ・対象競走 G／JpnI 全競走
ブリーダーズゴールドカップ、浦和記念、白山大賞典、名古屋グランプリ、兵庫チャンピオンシップ、黒船賞、佐賀記念
- ・支給対象 G／JpnI：地方競馬最先着馬（馬主）
その他：○着以内の地方競馬最先着馬（馬主）
- ・支給額 G／JpnI 競走 = 200万円、他の競走 = 100万円

(2) ダートグレード競走調教師褒賞金

- ・対象競走 G／Jpn格付け全競走
- ・支給対象 G／JpnI：地方競馬最先着馬（調教師）
その他：○着以内の地方競馬最先着馬（調教師）
- ・支給額 G／JpnI 競走 = 70万円、JpnII 競走 = 40万円、JpnIII 競走 = 30万円

(3) ダービーシリーズ出走奨励金

- ・対象競走 ジャパンダートダービー
- ・支給対象 ダービーシリーズ優勝馬が出走した場合（馬主）
- ・支給額 100万円

※ JBC地方馬出走支援（馬主）を別途実施

(4) グランダム・ジャパンファイナル褒賞金

- ・対象競走 関東オーカス、レディスプレリュード
- ・支給対象 地方競馬最先着馬（馬主）
- ・支給額 100万円

(5) 3歳競走活性化褒賞金

（名称「3歳秋のチャンピオンシップ」）

- ・対象競走 ダービーグランプリ
- ・支給対象 別に定める競走の1着馬が優勝した場合（馬主）
- ・支給額（最大1,000万円）
黒潮盃の優勝馬⇒ダービーグランプリ優勝 800万円
戸塚記念/秋の鞍/西日本ダービー/不来方賞の優勝馬⇒同500万円
サラブレッド大賞典/岐阜金賞/黒潮菊花賞/ロータスクラウン賞/
園田オータムトロフィーの優勝馬⇒同300万円
JBC出走馬⇒同200万円
※優勝回数による加算⇒優勝ごとに200万円

(6) 短距離競走活性化褒賞金

- ・対象競走 習志野きらっとスプリント
- ・支給対象 スーパースプリントシリーズトライアル1着馬が1着となった場合（馬主）
- ・支給額 100万円

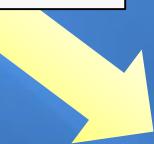
魅力あふれる競走番組の実現①

ダービーシリーズ (DS)

ダービーシリーズ (春の各地の3歳重賞→ジャパンダートダービー)

5月27日 (日) -佐賀-	5月29日 (火) -金沢-	6月5日 (火) -名古屋-	6月6日 (水) -大井-	6月7日 (木) -園田-	6月10日 (日) -水沢-	6月17日 (日) -高知-	6月20日 (水) -門別-
九州ダービー 栄城賞	石川 ダービー	東海ダービー	東京ダービー	兵庫ダービー	岩手ダービー ダイヤモンド カップ	高知優駿	北海優駿 (ダービー)

その他3歳
重賞レース



7月11日 (水) 大井

ジャパンダートダービー
(Jpn I) 2,000m



- » 2018年もシリーズ優勝馬がジャパンダートダービーに出走した場合、馬主に100万円の奨励金
- » " ジャパンダートダービーの地方競馬最先着馬の馬主に200万の褒賞金

魅力あふれる競走番組の実現②

グランダム・ジャパン (GDJ)

3歳シーズン (3/13~開催中)

施行日	競走名	競馬場
3/13	若草賞	名古屋
3/21	桜花賞	浦和
4/8	ル・プランタン賞	佐賀
4/17	東海クイーンカップ	名古屋
4/22	留守杯日高賞	水沢
5/10	東京プリンセス賞	大井
5/17	のじぎく賞	園田
6/13	関東オーフス	川崎

古馬シーズン

施行日	競走名	競馬場
6/10	佐賀ヴィーナスカップ (NEW)	佐賀
7/5	スパーキングレディーカップ	川崎
7/18	ノースクイーンカップ	門別
7/27	兵庫サマークイーン賞	園田
8/14	読売レディス杯	金沢
8/16	ブリーダーズゴールドカップ	門別
8/26	ビューチフルドリーマーカップ	水沢
9/11	秋桜賞	名古屋
10/11	レディスプレリュード	大井

2歳シーズン

施行日	競走名	競馬場
9/20	園田プリンセスカップ	園田
10/16	エーデルワイス賞	門別
11/6	金沢シンデレラカップ	金沢
11/8	ラブミーチャン記念	笠松
11/26	プリンセスカップ	水沢
11/27	ローレル賞	川崎
12/31	東京 2歳優駿牝馬	大井

シリーズボーナス

優勝 400万円 (馬主360万円／調教師40万円)

2位 200万円 (馬主180万円／調教師20万円)

3位 100万円 (馬主90万円／調教師10万円)

シリーズボーナス

優勝 1,000万円 (馬主900万円／調教師100万円)

2位 200万円 (馬主180万円／調教師20万円)

3位 100万円 (馬主90万円／調教師10万円)

シリーズボーナス

優勝 300万円 (馬主270万円／調教師30万円)

2位 200万円 (馬主180万円／調教師20万円)

3位 100万円 (馬主90万円／調教師10万円)

»古馬シーズンに「佐賀ヴィーナスカップ」が加わりました。

»2018年も3歳、古馬シーズン最終戦の地方競馬最先着馬の馬主に**100万円**の褒賞金

魅力あふれる競走番組の実現③

3歳秋のチャンピオンシップ (3YO Autumn Championship)

夏を経て成長した3歳馬が地方競馬チャンピオンを争う舞台。

各地の主要な3歳重賞競走とダービーグランプリ（水沢）を制した馬に最高1000万円のボーナスを支給する新シリーズ。

カテゴリーA

黒潮盃（大井）

カテゴリーB

不来方賞（盛岡）
戸塚記念（川崎）
秋の鞍（名古屋）
西日本ダービー（金沢）

カテゴリーC

サラブレッド大賞典（金沢）
岐阜金賞（笠松）
黒潮菊花賞（高知）
ロータスクラウン賞（佐賀）
園田オータムトロフィー（園田）（NEW）

カテゴリーD

JBC競走出走馬

500万円

800万円

300万円

200万円

11月18日（日）水沢
ダービーグランプリ
2,000m

※複数のレースを制した場合は、200万円が加算される。
但し、加算後のボーナスは1,000万円を上限とする。

※詳細は後日発表予定

魅力あふれる競走番組の実現④

スーパースプリントシリーズ (SSS)

«トライアル»

実施日	競走名	競馬場	距離	交流地区
6月3日（日）	早池峰スーパースプリント	盛岡	1,000m	東北
6月12日（火）	川崎スパーキングスプリント	川崎	900m	南関東
6月21日（木）	園田FCスプリント	園田	820m	近畿・四国・九州
7月1日（日）	日本海スプリント (NEW)	金沢	900m	東海・北陸
7月5日（木）	グランシャリオ門別スプリント	門別	1,000m	北海道

«ファイナル»

実施日	競走名	競馬場	距離	交流地区
7月25日（水）	習志野きらっとスプリント	船橋	1,000m	地方全国

- » 東海・北陸のトライアルを2018年から「日本海スプリント（金沢）」に変更
- » 2018年もトライアル～ファイナル連勝馬の馬主に100万円の褒賞金

魅力あふれる競走番組の実現⑤

● JBC競走への取組み

J R A・京都競馬場で実施される第18回 J B C (11月4日) に、地方競馬から多くの有力馬の出走を図るため、出走奨励事業を実施します。

(詳細は後日決定します。)

魅力あふれる競走番組の実現⑥

2018年度競走振興事業　～騎手～

●地方競馬ジョッキーズチャンピオンシップ

地方競馬No.1ジョッキーの座をかけ、全国の一流騎手が集う舞台として、前年までのスーパージョッキーズトライアルから生まれ変わります。総合優勝騎手には100万円（2位30万円、3位20万円）の賞金が授与されます。また、NARグランプリにてその栄誉を称えます。
(詳細は後日発表いたします。)

●ヤングジョッキーズシリーズ

JRAと連携して全国の若手騎手の注目度を一段と高め、騎乗機会拡大及び騎乗技術の向上を図るため、昨年創設したヤングジョッキーズシリーズについて、更なる認知と充実を図ります。
(詳細は後日発表いたします。)

魅力あふれる競走番組の実現⑦

● JRA所属騎手招待競走

2018年度も以下の通り、JRA所属騎手招待競走を実施致します。

- » 7月16日（祝・月）盛岡 ジャパンジョッキーズカップ2018
 - » 9月12日（水）園田 第27回ゴールデンジョッキーカップ
- （2019年）
- » 1月22日（火）高知 第33回全日本新人王争覇戦
 - » 1月29日（火）川崎 第17回佐々木竹見カップ ジョッキーズグランプリ

● 女性騎手競走（LVR）

実施概要については、後日発表致します。

～その他のシリーズ競走～

● 未来優駿

実施概要については、後日発表致します。

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開(総括)

2018年度広報・イベントの主な取組み

- ホームページの充実
- 年間広報、集中広報
- 旅うまチャレンジ
- ケイバGO! 地方競馬情報アプリ

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開①

●ホームページの充実

- ◎前年行ったリニューアルの一次リリースに続き、お客様のご要望にお応えし出馬表や払戻金メニュー等の変更を実施します。
- ◎審議事項等のパトロールビデオ、写真判定決勝写真、ダートグレード競走の全周パトロールビデオのホームページ上での公開を開始します。
(6月からの予定)
- ◎インバウンド対策としてホームページの多言語化（英、仏、中、韓）に着手します。

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開②

● 年間広報、集中広報

◎ 年間を通じてシリーズ競走等広報を実施

- ・シリーズ競走特設ページの開設
- ・BS11「競馬中継」のみ取り30秒スポットを4/22～12/16まで毎週1回放送
- ・WEBバナー告知と合わせて、SNS広告（Facebook、Instagram、Twitter）を利用した15秒動画の配信でシリーズ競走を告知

◎ GW、お盆、年末年始広報を特定期間として集中広報

- ・地上波TVでのスポットCM
- ・GWとお盆のダートグレード競走告知に合わせて、開催エリアでの地方局30秒スポットCM
- ・全国紙（読売新聞）＆スポーツ紙での開催告知
- ・netkeiba.comとタイアップした生配信ネット番組の制作



ブランドポスター

シリーズポスター

競馬の魅力の伝達と来場促進のための広報展開③

●旅うまチャレンジ

- ◎前年8月から実施している「旅うまチャレンジ」は、2020年3月までの期間にわたり継続して実施します。
- ◎2018年はお客様が各地の競馬場を訪れるきっかけとなるよう、各競馬場のイベントの紹介等、キャンペーンサイトの充実を図ります。
- ◎女性のお客様にも多くの参加をいただけるような広報展開を図ります。

●ケイバGO! 地方競馬情報アプリ

- ◎前年4月28日にリリースされた地方競馬情報アプリは、お客様のご要望に応え利便性の向上を図り、機能の改修、コンテンツの拡充を図ります。



不祥事ゼロを目指す公正確保

公正確保と競馬の円滑な実施

お客様に安心して地方競馬を楽しんでいただけるよう、競馬の公正確保の徹底を図るため、馬主及び馬の登録、調教師・騎手等の免許、養成に的確に取り組むとともに、競馬の円滑な実施に向け主催者への支援を実施します。

●オール地方競馬での公正確保の取組み

前年に設置した「全国公正確保対策推進会議」を中心に、各主催者に設置されている「公正確保対策委員会」と緊密な連携を図り、オール地方競馬の体制で公正確保強化に向けた取組みを推進し、不祥事ゼロを目指します。

●依存症対策と引退競走馬の福祉

競馬が「健全なスポーツエンターテイメント」として社会に存在するため、相談窓口体制を整えるなどギャンブル等依存症対策に適切に取組みます。

また、国際的な課題である「引退競走馬の福祉」について、JRAや関係団体と連携して取組みを進めます。

2018年度
総売上目標

6,000億円
を超える売上を目指します